

2020.8.7

学生たちを励ますために、HP および C-learning 経由で“学生のみなさんへのお手紙”を送りました。私が思っている偽らざる思いをしたためたものです。ご一読ください。また、保護者の方々にも HP 上でお伝えしました。

学生のみなさんへのお手紙

みなさんお元気ですか？本日前期の授業期間が終了しました。慣れないメディア授業、みなさんには大きな負担や戸惑い、苦労があったかと思います。そのような中、学業を含め「新たな生活様式」に真摯に向かい合ったみなさんに心から拍手を送りたいと思います。

宇都宮大学では、何よりもみなさんの健康を第一に考えて、あらゆる事態に備えるため、HP で公開のように、感染症対応方針を策定して各種対応にあたっています。そのような中、8月3日に宇都宮大学学生としては初めての新型コロナウイルス感染者1名が確認されました。大学は、保健所との緊密な連携をとりながら、正確な情報をHP等により積極的に開示してみなさんの不安を鎮めるとともに、想定できる最大の拡大防止策を実施しました。幸いにも今回の感染者の濃厚接触者はPCR検査の結果陰性であり、保健所からも学内における感染拡大の可能性は小さいと伝えられ一安心しています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の脅威は今後どのように推移するのかは全く不透明で、更なる感染拡大の可能性は十分に想定でき、払拭されるまでには相当長い期間を要すると思います。一方、大学としてはみなさんの学修が滞りなく行われることを保証する責任があります。したがって奇跡的に状況が好転しなければ、後期も原則としてオンライン授業を中心とせざるを得ないと考えています。最終的な決定は8月末までにはお伝えしますが、そこで大切だと思っているのは、次の三つです。1) オンライン教育そのものを魅力的なものにすると共にオンキャンパスでの対面教育も可能な限り加えながら、教育の質を守る。2) “みなさんのキャンパス”を少しでも開放し、みなさんを孤立させない。3) 経済的な困難に対してできるだけ支援する。

一つ目については、実験や実習を中心とする対面授業を、8月中旬から9月にかけてオンキャンパスで実施します。また後期についても同じような対面授業を加えていく予定です。実施にあたっては、ソーシャルディスタンスの確保、フェイスシールドの準備、手指の消毒液や体温計の設置などの感染防止策は徹底して行います。また、前期のオンライン授業に関する学生アンケート結果を踏まえ、より魅力的なオンライン授業にするための検討を、オンラインでの実習の工夫などを含めて全学で行っています。期待してください。

二つ目に関しては、特に一年生のことが心配です。楽しいキャンパスライフや夢を思い描きながら受験勉強にも励んだのに、入学したらキャンパスに入ることもできずパソコンの

画面に向かう毎日、本当に申し訳なく思っています。サークル活動や友人づくりなどもできず、寂しい思いをしていないでしょうか。本学に入学したことへの疑問、向学心の低下、夢や希望の喪失などなど、みなさんのメンタル状態をととても心配しています。そんなみなさんを少しでもサポートするために導入したのが上級生によるピアサポーター制度です。オンライン上の会話、おしゃべりではあるけれど、先輩の話から生の大学の世界が垣間見られ、学年を超えた人間関係を作っていける“『お茶』飲み会”です。全く新しく考えた仕組みなのでまだまだうまく機能していませんが、知恵を出し合ってより自由なおしゃべりサロンに育てたいと思います。また、例えば教育プログラム（学科、コースなど）ごとにオンラインの出席自由なホームルームを開き、時々現実のキャンパスでも開催する、そんなハイブリッドなホームルームなんていうアイデアも出ています。さらに、遠いふるさとかから授業を受けている学生さんに現地で集まっていただき、学長や教員たちと歓談する機会を設けることも計画しています。私たちは皆さんを現実のキャンパス、オンライン上のバーチャルなキャンパスに近づけ、友人とつながりやすい環境を作り、みなさんを孤立させないよう努めていきます。

最後は、経済的な困難さが増すみなさんへの支援です。奨学金制度、授業料免除制度の拡充など、さまざまな国の施策はありますが、それだけでは必ずしも十分でないケースもあるでしょう。そうした方たちのために、前期には本学独自の奨学金を 400 名弱の方に給付しました。また、75 台のノートパソコンの無料貸し出しや無利子の一時金貸与など、独自の経済的支援を行ってきました。こうした支援は、本学の教職員の方々に加え、外部の方々から頂いた多額の寄付金によって実行できたものです。後期には本学独自の奨学金は前期と同等以上に給付し、さらに充実させていきたいと思っています。みなさんは一人ではありません。学内、学外から多くの方々がみなさんを応援しているんだということを忘れないでください。

長い手紙になってしまいました。宇都宮大学の教職員は、“学生に寄り添い、誰一人取り残さない。”そんな思いを共有しながら、みなさんを育てていきたいと思っています。苦しい状況は続きますが、一緒に乗り越えていきましょう。

令和 2 年 8 月 7 日

宇都宮大学学長 石田 朋靖

追伸 1 HP に“新型コロナウイルス感染症への対応について（注意喚起）”が載っています。ぜひとも守ってくださいね。

追伸 2 今年は学長ティータイム（4-5 人の学生さんと、コーヒー or 紅茶とケーキを食べながらのおしゃべり）ができないので、オンラインでやろうかと考えています。いずれ募集しますのでよろしくね。